

成人図書室だより 1月号

京都市中央図書館成人図書室 2020年1月5日発行

366日の記念日

季節の変わり目らしい様々な記念日があります。その中からいくつか紹介します。

1月

公的な記念日から、衣・食・住の日常生活、趣味や健康など、あらゆるジャンルの様々な記念日があります。

今年度は「366日の記念日」というテーマで、毎日ある記念日の中から月ごとにご紹介します。毎日の暮らしのネタにどうぞ。

20日 甘酒の日



日本の伝統的な発酵食品である甘酒の良さ、おいしさを多くの人に知ってもらいたいと制定。日付は甘酒が疲れを癒し、身体が温まる飲みものであることから1年で最も寒い大寒の日になりました。

『塩麴と甘酒の おいしいレシピ』

タカコ・ナカムラ／著

農山漁村文化協会 2011年



家庭で手軽に作れる「塩麴」と「甘酒」を使ったおいしくて、身体にもいいレシピを多数紹介。おかずだけでなくスイーツにもなる「塩麴」と「甘酒」の魅力が詰まった一冊です。

他には……

3日 ひとみの日

1月3日の語呂合わせから「ひとみ」。瞳をいつまでも美しくという趣旨で制定されました。



9日 とんちの日

1月9日で「いっきゅう」と読み、とんちで有名な一休さんの語呂合わせから生まれました。

17日 おむすびの日

ごはんのおむすびだけでなく、人と人の心を結ぶ「おむすび」の日を作ろうと制定。阪神淡路大震災の時、ボランティアによるおむすびの炊き出しが人々を助けたことから、この善意をいつまでも忘れないためにと大震災の発生したこの日を記念日としました。



【参考資料】

「すぐに役立つ366日記念日事典」

加瀬清志／著 創元社 (386.9/カ)



1月のテーマ展示から

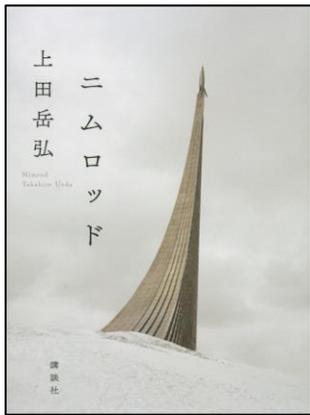


「“名作”を振り返る」



芥川賞・直木賞が発表されるこの時期に、過去の受賞作や受賞作家の本を展示します。

また、芥川賞・直木賞に限らず、その他の文学賞を受賞した作品や作家の本なども合わせて展示します。



ニムロッド

上田 岳弘／著
講談社 2019年

第160回(2018年下半期)
芥川賞受賞

仮想通貨をネット空間で「採掘」する僕・中本哲史。その恋人である田久保紀子、同僚・ニムロッドこと荷室仁。彼らは、個であることをやめ、全能になって世界に溶ける。「すべては取り換え可能であった」という答えを残して…。新時代の仮想通貨小説。

銀河鉄道の父

門井 慶喜／著
講談社 2017年

158回(2017年下半期)
直木賞受賞

祖父の代から続く富裕な質屋に生まれた宮沢賢治。家を継ぐべき長男だったが、学問の道を進んでいく。父・政次郎は、この息子にどう接するべきか苦悩していた。生涯夢を追い続けた賢治との対立と慈愛の月日を父・政次郎の視点から描く。



羊と鋼の森

宮下 奈都／著
文藝春秋 2015年

第13回(2016年)
本屋大賞受賞

高校生の時、偶然ピアノ調律師と出会って以来、調律に魅せられた主人公・外村。念願の調律師として働き始め、ひたすら音と向き合い、人と向き合っていく。主人公の成長する姿を温かく描いた長編小説。2018年には映画化もされました。

神の値段

一色 さゆり／著
宝島社 2016年

第14回 (2015年)

『このミステリーがすごい!』大賞受賞

メディアや関係者の前に一切姿を見せない現代美術家・川田無名。ある日、彼の正体を唯一知る永井唯子が何者かに殺された。唯子のアシスタントである佐和子はその謎を解くため動き出し、やがて無名が徹底して姿を現さない理由を知る。



忘れられた巨人

カズオ・イシグロ／著 土屋 政雄／訳
早川書房 2017年

2017年

ノーベル文学賞受賞者

遠い地で暮らす息子に会うため、長年暮らした村をあとにした老夫婦。宿を求めた村で、ある少年を託された2人は、若い戦士を加えた四人で旅路を行く。様々な人に出会い、危機にさらされながらも、老夫婦は互いを気づかい進んでいく。

珈琲店タレーランの事件簿

岡崎 琢磨／著
宝島社 2012年

第1回 (2013年)

京都本大賞受賞

京都の一角に、ひっそりと店を構える珈琲店「タレーラン」。恋人と喧嘩した主人公は、偶然入ったこの店で魅惑的な女性バリスタ・切間美星と運命の出会いを果たす。店に持ち込まれる日常の謎を鮮やかに解き明かしていく美星だが、彼女には秘められた過去があった。



テーマ図書は、カウンター横の書棚に多数展示しています。
お探しの図書が見当たらない場合は、お気軽に窓口まで
おたずねください。





2020年1月 読書の記録



日付	書名	著者名	メモ

ブックリサイクル開催

図書館資料を、市民の皆様のリサイクル（無償譲渡）します！

開催期間：

1月15日(水)
～ 1月22日(水)



なくなり次第終了となります。

- ※図書館カードをお持ちください。
- 未登録の方は事前にご登録ください。
- ※1人10冊まで。申込書にご記入お願いいたします。

臨時休館のお知らせ

京都市中央図書館は、
図書特別整理に伴い

2月3日(月)
～ 2月7日(金)

の間、臨時休館します。

ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。



※詳細は、館内掲示のポスターやHPでご確認ください。

京都市中央図書館

〒604-8401 京都市中京区聚楽廻松下町9番地の2
☎075(802)3133

■開館時間

平日：9時30分から20時30分まで（児童図書室は17時まで）
土日祝日：9時30分から17時まで

■休館日

毎週火曜日
年末年始